

沖縄県から「飲酒運転根絶対策功労団体」として表彰 ～永年にわたる飲酒運転根絶チラシの作成やデジタルサイネージ等の当支部の活動を評価～

日本損害保険協会沖縄支部（委員長：大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員 山里 武司）では、3月14日（金）に沖縄県庁で開催された「令和6年度 沖縄県交通安全功労者等表彰式」にて、「飲酒運転根絶対策功労団体」として表彰されました。

表彰式開催に際し、沖縄県 玉城 デニー 知事（代読 沖縄県 大城 肇 副知事）から「皆さまは地域や職場において交通安全活動を継続的に実施いただいております。深く感謝する。県としては悲惨な交通事故をなくすために関係機関・団体と連携を強化し、県民の交通安全意識の高揚を図るため、各種取組を推進する。今後とも、交通安全の取組に一層のご協力をお願いします。」と挨拶がありました。

その後、「優良自動車運転者」や「交通安全功労者」等の表彰に引き続き、「飲酒運転根絶対策功労団体」として、大城副知事から山里委員長に表彰状が手渡されました。

最後に沖縄県警察 小堀 龍一郎 本部長（代読 沖縄県警察本部 山内 敏雄 交通部長）から「県警察は、悪質危険な交通違反に対する取締強化の実施。飲酒運転根絶に向けた社会環境作りのため各種取組を実施する。受賞者の皆様においては、引き続きの各種交通安全活動へのご尽力をお願いします。」と挨拶がありました。

沖縄支部では、沖縄県や沖縄県警察、各種団体等と連携し、交通事故防止の啓発等を通じて、地域の安全・安心向上に資する活動を実施してまいります。



表彰状授受の様子



記念撮影



玉城知事からの挨拶（代読：大城副知事）



表彰状と盾